

# プログラム

11月7日(金)

13:00- 参加受付

13:25- 開会の挨拶 永井 竜児 (東海大学・農学部)

農学・食品系シンポジウム：食品におけるAGEs／メラノイジンの利点

座長：永井 竜児 (東海大学・農学部)

臼井 照幸 (女子栄養大学栄養学部)

13:30- 加熱調理とAGEs

永井 竜児 (東海大学農学部バイオサイエンス学科)

13:50- メイラード反応生成物による酸化細胞傷害の抑制

臼井 照幸 (女子栄養大学栄養学部保健栄養学科)

14:15- 味噌の抗高血圧機能性～メラノイジンから新規機能性まで～

上原 誉志夫 (共立女子大学家政学部食品栄養科学科)

14:50- 休憩

若手研究者奨励賞候補講演

座長：高橋 素子 (札幌医科大学・医学部)

加治 優一 (筑波大学・医学医療系眼科)

15:05- 代謝異常の評価を目的とした生体中AGEsの測定

○白河 潤一<sup>1</sup>、松村 剛<sup>2</sup>、木下 博之<sup>2</sup>、荒木 栄一<sup>2</sup>、伊藤 健二<sup>3</sup>、  
坂田 則行<sup>4</sup>、永井 竜児<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室、

<sup>2</sup>熊本大学・医学部附属病院・代謝・内分泌内科、

<sup>3</sup>福岡大学・医学部・腎臓・膠原病内科、

<sup>4</sup>福岡大学・医学部・病理学教室

15:20- 果物中の抗糖化活性の探索

○Parengkuan Lanny、八木 雅之、三橋 璃子、小椋 真理、内藤 淳子、  
米井 嘉一

同志社大学アンチエイジングリサーチセンター・糖化ストレス研究センター

15:35- キシロースーリジン系メイラード反応における主要反応生成物としての

4-Hydroxy-5-methyl-3(2H)-furanoneの同定と褐変との関連について

○見上 葉子<sup>1</sup>、山田 眞二<sup>2</sup>、村田 容常<sup>1</sup>

<sup>1</sup>お茶の水女子大学大学院ライフサイエンス専攻

<sup>2</sup>お茶の水女子大学大学院理学専攻

- 15:50- 調味液の加熱香気成分とコク寄与成分の解析  
○加藤 祥恵<sup>1</sup>、井上 裕<sup>1</sup>、渡辺 寛人<sup>2</sup>、早瀬 文孝<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>明治大学農学部農芸化学科  
<sup>2</sup>明治大学農学部生命科学科

16:05- 休憩

一般演題発表

座長：早瀬 文孝（明治大学・農学部）

宮田 哲（JCHO 大阪病院）

- 16:15- 翼状片における脂質過酸化最終産物の一種 アクロレインの局在  
○加治 優一<sup>1</sup>、子島 良平<sup>2</sup>、森 洋斉<sup>2</sup>、宮田 和典<sup>2</sup>、大鹿 哲郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>筑波大学医学医療系眼科  
<sup>2</sup>宮田眼科
- 16:27- 頸動脈狭窄症における CML と GA-pyridine  
○井上 律郎<sup>1,2</sup>、坂田 則行<sup>2</sup>、永井 竜児<sup>3</sup>、風川 清<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>福岡大学筑紫病院脳外科  
<sup>2</sup>福岡大学医学部病理  
<sup>3</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科
- 16:39- 光合成生物におけるメチルグリオキサールの生成と解毒～なぜ植物は糖尿病にならないのか～  
○嶋川 銀河、三宅 親弘  
神戸大学大学院農学研究科
- 16:51- アミノ酸とグルコースから調製したメイラード反応生成物の血圧降下作用  
○大村 宗寛、黒井 瑞穂、大畑 素子、有原 圭三  
北里大学獣医学部
- 17:03- コラーゲン由来ペプチドとキシロースの加熱生成物の保健的機能特性  
○有原 圭三、新井 健夫、大畑 素子  
北里大学獣医学部
- 17:15 – 18:15 ポスター発表
- 18:20- 各自徒歩にて懇親会会場へ移動
- 19:00- 懇親会（交通センターホテル）

11月8日(土)

医学・薬学系シンポジウム：疾患とAGEs

座長：稲城 玲子（東京大学・医学部）

大矢 友子（名古屋大学・医学部）

9:00- カルボニルストレス性統合失調症の病因とその病態に関する研究

新井 誠（東京都医学総合研究所）

9:25- 骨折リスク因子としてのAGEsの基礎的・臨床的エビデンス

斎藤 充（東京慈恵会医科大学整形外科）

9:50- AGEsによるシャペロン機能促進作用

大矢 友子（名古屋大学大学院医学系研究科）

10:15- アンチエイジング医学における糖化ストレス

米井 嘉一（同志社大学大学院 生命医科学研究科）

10:40- 休憩

一般演題発表

座長：山本 靖彦（金沢大学・医学部）

大畑 素子（北里大学・獣医学部）

10:50- モノクローナル抗体を用いたMG-H1測定系の確立

○畑野孝太<sup>1</sup>、濱田空斗<sup>1</sup>、品川雅敏<sup>1</sup>、市川寛子<sup>1</sup>、白河潤一<sup>1</sup>、  
永井美芽<sup>1</sup>、松村 剛<sup>2</sup>、木下 博之<sup>2</sup>、荒木 栄一<sup>2</sup>、伊藤 健二<sup>3</sup>、  
坂田 則行<sup>4</sup>、永井 竜児<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室、

<sup>2</sup>熊本大学・医学部附属病院・代謝・内分泌内科、

<sup>3</sup>福岡大学・医学部・腎臓・膠原病内科、

<sup>4</sup>福岡大学・医学部・病理学教室

11:02- 食塩感受性高血圧ラットでの醤油の抗高血圧作用に関する研究

○加藤 恵<sup>1</sup>、早坂 咲<sup>1</sup>、木村 ふみ子<sup>1</sup>、仲川 清隆<sup>1</sup>、宮澤 陽夫<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東北大学大学院農学研究科、

<sup>2</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター

11:14- マンゴスチン (*Garcinia mangostana* L.) 果皮熱水抽出物のペントシジン生成抑制作用と皮膚機能の改善効果

○前嶋 一宏<sup>1</sup>、大野 礼一<sup>2</sup>、諸石 成美<sup>3</sup>、須川 日加里<sup>3</sup>、三枝 武蔵<sup>1</sup>、  
山中幹宏<sup>4</sup>、永井 美芽<sup>3</sup>、好村 守生<sup>5</sup>、天倉 吉章<sup>5</sup>、永井 竜児<sup>3</sup>

<sup>1</sup>日本新薬(株) 食開研

<sup>2</sup>東海大・院・農学研究科

<sup>3</sup>東海大・農・バイオ

<sup>4</sup>東海大・院・生物科学研究科

<sup>5</sup>松山大・薬・医療薬学

- 11:26- **N<sup>ω</sup>-carboxymethylarginine (CMA) と Glyoxal-derived hydroimidazolones (G-Hs) の相互変換**  
○飯嶋 克昌、佐々木 ミチ、多賀 祐喜、服部 俊治  
ニッピ バイオマトリックス研究所
- 11:38- **米ぬか配合飲料の糖化に対する作用について**  
○岡村 寿美恵<sup>1</sup>、山本 和司<sup>1</sup>、八木 雅之<sup>2</sup>、米井 嘉一<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>サンスター株式会社新規素材活用事業開発 PJ  
<sup>2</sup>同志社大学大学院生命医科学研究科糖化ストレス研究センター  
<sup>3</sup>同志社大学大学院生命医科学研究科アンチエイジングリサーチセンター
- 11:50- **モデルメラノイジンの微生物分解**  
○本間清一  
お茶の水女子大学名誉教授
- 12:10- **ランチョンセミナー**
- 13:00- **来年の IMARS のご案内およびポスター賞の授賞式**  
宮澤 陽夫（日本メイラード学会会長）
- 13:00- **閉会の挨拶** 藤原 章雄（熊本大学大学院・生命科学研究部）

## ポスター発表演題

- P-1 ザクロエキスおよびその成分の AGEs 架橋切断活性に関する検討**  
○三橋 璃子<sup>1</sup>、八木 雅之<sup>1</sup>、渡邊 あみ<sup>1</sup>、森谷 優<sup>1</sup>、内藤 淳子<sup>1</sup>、  
Parengkuan Lanny<sup>1</sup>、伊東 秀之<sup>2</sup>、西田 典永<sup>3</sup>、長友 暁史<sup>3</sup>、米井 嘉一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>同志社大学アンチエイジングリサーチセンター・糖化ストレス研究センター  
<sup>2</sup>岡山県立大学保健福祉学部栄養学科  
<sup>3</sup>森下仁丹株式会社研究開発本部
- P-2 内在性分泌型 RAGE は血管脳関門を越えて神経細胞を保護する**  
清水 有<sup>1,2</sup>、○山本 靖彦<sup>1</sup>、原島 愛<sup>1</sup>、棟居 聖一<sup>1</sup>、林 康彦<sup>2</sup>、北尾 康子<sup>3</sup>、  
堀 修<sup>3</sup>、山本 博<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>金沢大学医薬保健研究域医学系血管分子生物学  
<sup>2</sup>金沢大学医薬保健研究域医学系脳・脊髄機能制御学  
<sup>3</sup>金沢大学医薬保健研究域医学系神経分子標的学
- P-3 LC-MS/MS を用いたコラーゲン特異的 AGEs である CMA の測定**  
○市川 寛子、品川 雅敏、白河 潤一、永井 竜児  
東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室
- P-4 グリシン-グルコース系メイラード反応により生成された香気成分の生理作用**  
○周 蘭西、大畑 素子、有原 圭三  
北里大学獣医学系研究科
- P-5 タンパク質分解物とキシロースのメイラード反応により生成する香気成分の  
血圧への影響**  
○小野瀬 和也、周 蘭西、大畑 素子、有原 圭三  
北里大学獣医学系研究科
- P-6 動脈硬化症患者における頸動脈切片中 GA-pyridine の検出**  
○織島 郁也<sup>1</sup>、江藤 歩<sup>1</sup>、白河 潤一<sup>1</sup>、大野 礼一<sup>1</sup>、坂田 則行<sup>2</sup>、永井 竜児<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室  
<sup>2</sup>福岡大学医学部病理学
- P-7 天然物由来 AGE 生成阻害成分の探索**  
○須川 日加里、古澤 知里、大野 礼一、白河 潤一、永井 竜児

**P-8 AGEs 検出を目的とした非侵襲的な皮膚中蛍光性物質の測定**

○大野 礼一<sup>1</sup>、山中 幹宏<sup>1</sup>、諸石 成美<sup>1</sup>、織島 郁也<sup>1</sup>、坂本 衛<sup>1</sup>、松村 剛<sup>2</sup>、  
木下 博之<sup>2</sup>、荒木 栄一<sup>2</sup>、坂田 則行<sup>3</sup>、永井 竜児<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室、

<sup>2</sup>熊本大学医学部代謝・内分泌内科

<sup>3</sup>福岡大学医学部病理学

**P-9 イカリソウに含まれる AGEs 生成阻害成分の探索研究**

○中嶋 圭介<sup>1</sup>、宮下 裕幸<sup>1</sup>、吉満 斉<sup>1</sup>、藤原 章雄<sup>2</sup>、永井 竜児<sup>3</sup>、池田 剛<sup>1</sup>

<sup>1</sup>崇城大学薬学部

<sup>2</sup>熊本大学大学院生命科学研究部、

<sup>3</sup>東海大学農学部

**P-10 生体組織における AGEs 含量の比較**

○田川 智也<sup>1</sup>、荒川 翔太郎<sup>2</sup>、白河 潤一<sup>1</sup>、斎藤 充<sup>2</sup>、永井 竜児<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室

<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学整形外科

**P-11 LC-MS/MS を用いた 2SC 測定系の確立**

○品川 雅敏、白河 潤一、永井 竜児

東海大学農学部バイオサイエンス学科食品生体調節学研究室

**P-12 酸化ストレスによる肝繊維化のメイラード反応生成物の関与**

○米岡 由佳<sup>1,2</sup>、崎山 晴彦<sup>2</sup>、藤原 範子<sup>2</sup>、江口 裕伸<sup>2</sup>、吉原 大作<sup>2</sup>、鈴木 敬一郎<sup>2</sup>

<sup>1</sup>関西学院大学大学院理工学研究科生命科学専攻

<sup>2</sup>兵庫医科大学学生化学講座

**P-13 コラーゲンの AGEs 化を阻害する生薬に含まれる化合物の探索とその皮膚老化改善作用の検討**

○三島世奈<sup>1</sup>、寺田夕希<sup>1</sup>、守口文花<sup>1</sup>、藤原章雄<sup>1</sup>、池田剛<sup>2</sup>、竹屋元裕<sup>1</sup>

<sup>1</sup>熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学分野

<sup>2</sup>崇城大学薬学部生薬学